平成 28 年(2016 年)3 月 14 日
建　設　委　員　会　資　料
都市基盤部都市基盤整備担当

中野四季の森公園拡張整備基本設計について

意見交換会で出された意見を踏まえて、中野四季の森公園拡張整備基本設計をまとめたので報告する。

１．意見交換会の実施結果

○実施日時及び参加状況等

平成２８年１月１９日(午後６時～)　参加者８名　　産業振興センター
平成２８年１月２１日(午後２時～)　参加者３名　　教育センター

○意見交換会後の募集状況

平成２８年１月２２日～１月２９日　メール１名

○主な意見と区の考え方

①利用について

出された意見の概要	区の考え方
多目的広場ではスケートボード等、音の出る遊びに利用できるか。	近隣への配慮を条件に許可を受けたイベントなどを除き、大きな音が出るような行為は禁止する予定である。
中野中学校と一体的に、部活動の延長として拡張用地を利用することができるか。	中学校の生徒が部活動で周辺をランニングする際など公園を日常的に利用してもらいたいと考えている。また、学校として利用する場合は、通常の占用許可をとっての利用になる。
四季の森との行き来はどうなるのか。 横断歩道の新設等はするのか。	南側区道の東西にある交差点は近接しているため、交差点間に新たな横断歩道を設置することはできない。既存の横断歩道を利用していただくことになる。

②みどりについて

出された意見の概要	区の考え方
多目的広場は固い舗装ではなく草地広場のようにして欲しい。	現在の四季の森公園とあわせてイベント等を拡充したいと考えているため、まとまった固い舗装空間が必要である。
みどりが少ないので増やして欲しい。	意見を踏まえて検討する。
ヤマモモ、ウバメガシを植えて欲しい。	植栽計画の中で検討する。

③その他

出された意見の概要	区の考え方
四季の森公園の芝生が根付かず苦労をしているようであるが、その部分を多目的広場にして、拡張用地の多目的広場を草地広場にでき	芝生広場の芝生については、管理の工夫を凝らしているところであり、変更する予定はない。

ないか。	
中学校への通路はなくなるのか。	公園の中を自由に通行してもらうことになる。
ドッグランを作って欲しい。	本公園にドックランは整備しない。
駐輪場は通勤通学者が対象か。	拡張用地の地下に駅利用者を対象とした公共駐輪場を設置する予定である。
公園利用者用の駐輪場は作らないのか。	公園利用者と通勤通学者の区別がつきにくいので公園の地上部に駐輪場は設置しない。 新たに整備する公共駐輪場の一部を公園利用者向けに一時利用できないか検討中である。

２．意見交換会後に変更した点

〇基本設計(案)からの主な変更点

・多目的広場に高木（シンボルツリー）を２本追加

・地下駐輪場出入り口付近の高木を削除し、他の植栽に変更

３．基本設計について

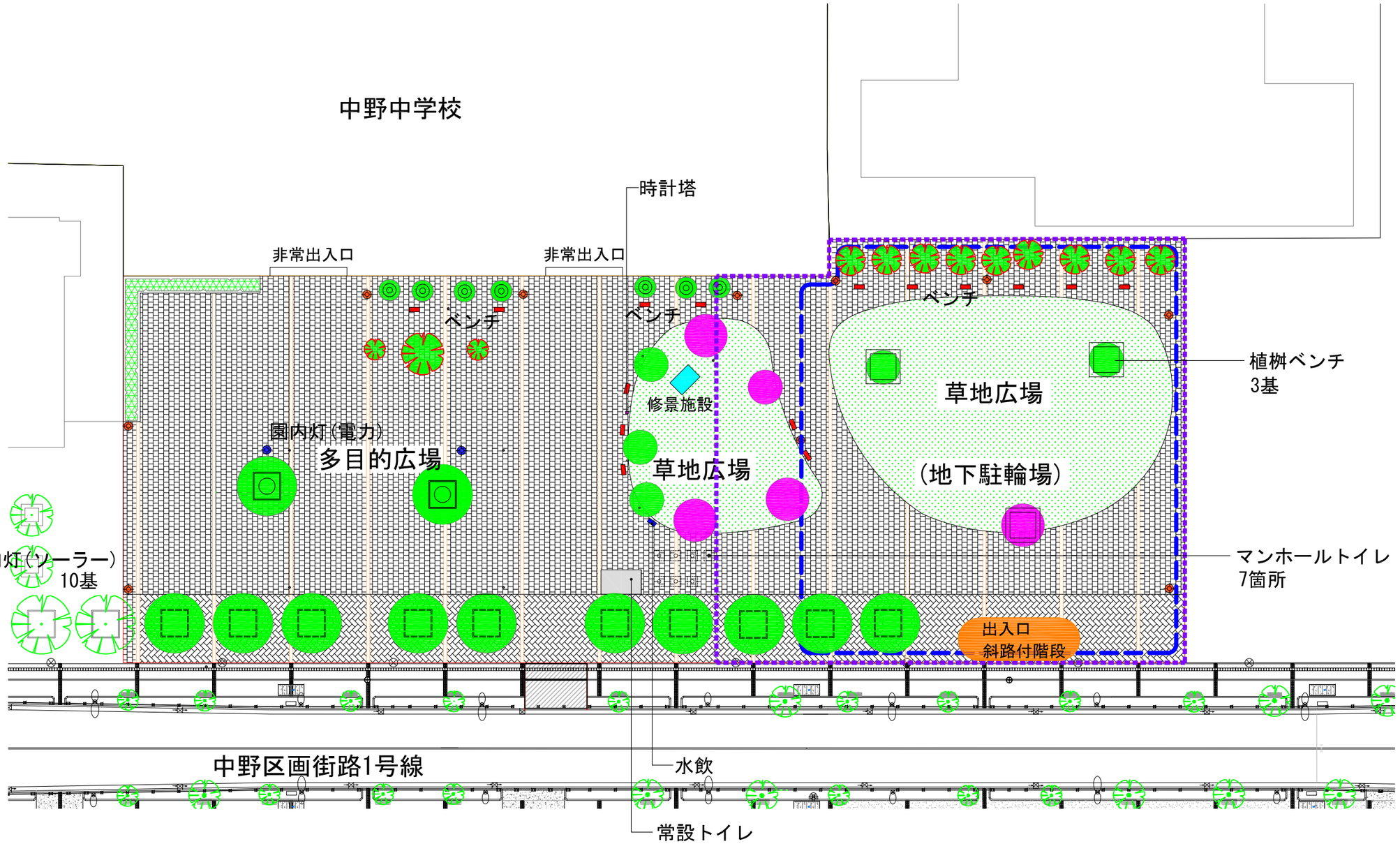
基本設計平面図(別添資料)参照

４．今後の予定

平成２８年度　　実施設計・整備工事

平成２８年度末　　供用開始

中野四季の森公園拡張整備基本設計平面図



凡　例	数量
既存木	—
新植樹(腰掛付)	—
新植樹(保護盤付)	—
新植樹(高木)	—
新植樹(生垣)	—

凡　例	数量
水飲	1基
ベンチ	15基
マンホールトイレ	7箇所
常設トイレ	1棟
時計塔(ｽﾋﾟｰｶｰ共架)	1基

凡　例	数量
園内灯(ソーラー)	10基
園内灯(電力)	2基
非常出入口	2ヶ所
植栽ベンチ	3基
修景施設	1ヶ所

凡　例	数量
地下駐輪場	1ヶ所
出入口(斜路付階段)	1ヶ所
暫定整備区域	
設計対象区域	

凡　例	数量
多目的広場(舗装)	2,641㎡
草地広場	1,334㎡
通路部分等	1,805㎡

N

0 2 5 10 20 50m